

令和8年6月

各位

播磨町役場
上下水道部上下水道課

給配水用ポリエチレン管導入について

平素は本町水道事業にご理解・ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

本町では、水道施設の老朽化による漏水などの事故発生や南海トラフ巨大地震などの様々な災害への対応が求められる中、安全な水を安定して供給するために、老朽化した水道施設・水道管の更新および耐震化を計画的に推進しているところです。

一方で、水需要減少に伴う料金収入の減少及び人材・技術力の確保など様々な課題が顕在化しており、経営環境は厳しさを増している状況です。

これまで本町では、標準的に布設するφ50・75の配水管は硬質塩化ビニル管(RRロング管)、φ100以上の配水管はダクタイル鋳鉄管、給水管は硬質塩化ビニル管を採用してきましたが、必要な財源確保の観点から建設コストの低減が求められており、さらに耐震性の向上が期待できることより「給配水用ポリエチレン管」の採用に向けた検討を行ってきました。

その結果、経済性・耐震性を備えた水道管材料として「給配水用ポリエチレン管」を採用することとなりましたので、各事業者様におかれましては、水道工事に係る資格取得、技能講習会への参加を引き続き積極的に取り組んでいただくとともに、本町水道工事の品質向上と効率的な事業推進にご協力いただきますよう、ご理解・ご協力をお願いいたします。

記

1. 対象口径：配水管 φ50～φ100
現標準
φ50・75：硬質塩化ビニル管(RRロング管)
φ100：ダクタイル鋳鉄GX形

給水管 φ13～φ40
現標準 硬質塩化ビニル管
2. 変更管種：給配水用ポリエチレン管
3. 必要な資格：配水用ポリエチレンパイプシステム協会またはそれに準ずる各メーカーの講習会の修了証(受講証)
4. 導入時期：令和9年4月以降に発注する工事(予定)
5. 導入段階：概ね令和9年度内に移行
6. 試験施工：令和8年度より適用工事を漸増
7. 問い合わせ：播磨町役場 上下水道部 上下水道課 水道係
TEL079-435-0404

以上